

主な祭典日および行事等

〔例祭日〕

1月 1日	歳旦祭
3月 1日	祈念祭
4月10日	春祭
7月20日	夏祭(弁天祭)
10月10日	例祭
12月 1日	新嘗祭

〔弁天祭大太鼓踊り〕

741年(天平13年)聖武天皇の代に伊勢・国分寺が現在の鈴鹿市国分に建立され、その用水として池が掘られた。(鈴鹿市下大久保町内寺井の池という)後に農業用水として中央の小島に弁財天が祀られ、水に感謝する祭として大太鼓踊りが毎年7月第3日曜日に下大久保町の人達によって続けられている。

(安土・桃山時代からと伝えられている)



〔マンボ〕

久間田神社の境内の南東に、人の力で掘られた「マンボ」と呼ばれる集水用のトンネルがあります。主として江戸時代から明治年間に掘られ、水不足を解消するために地下水を利用するためのものです。境内を通る「寺井池マンボ」には説明板が設置され、施設が見学できるようにマンボの底まで階段が付けられています。



交通地図



久間田神社



〔鎮座地〕 〒512-1113
四日市市鹿間町449番地の1

〔交通機関〕 近鉄四日市駅下車
三交バス和無田行・鹿間宮前下車

創立と由緒

〔創立〕 明治41年12月

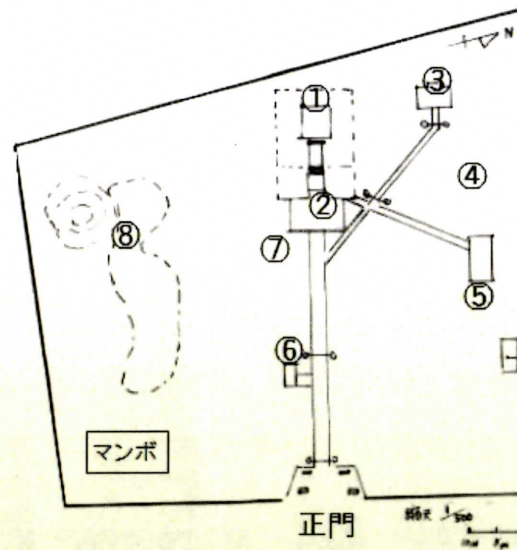
〔旧社格〕 村社

当神社は明治41年当時の鈴鹿郡久間田村大字下大久保村社阿良神社、大字鹿間村社神明神社、大字和無田村社伊邪那岐伊邪那美神社、大字岸田村社岸太神社、大字南小松村社八幡神社の5社を現在地へ移転合祀し、翌明治42年4月合祀祭執行し、一村一社として村社久間田神社と単称したもので、合祀前の各社とも明治4年7月村社に列せられる。昭和21年2月勅令により社格が廃止同年5月三重県知事に届出宗教法人となる。

社殿・その他建造物

本殿	神明造銅板葺	大正15年4月改築
	本殿屋根	昭和29年改築
祭舎	桧白木造板金葺	大正8年新築
拜殿	木造瓦葺平屋建	平成25年新築
境内社	木造瓦葺平屋建	昭和57年新築
社務所	木造瓦葺平屋建	明治41年移築 (旧八幡神社社務所)
祭器倉庫	鉄骨スレート葺	昭和56年新築
手水舎	木造銅板葺	昭和53年改築

境内の略図



③境内社



④山の神



⑤社務所



①本殿



②拜殿



⑥手水舎



⑦スダジイ



⑧空池庭園の築山

祭神

〔主祭神〕 天照大御神

〔本宮〕

伊邪那岐命…………衣食住の神

伊邪那美命…………延命の神

天兒屋根命…………建築物の神

品田別命…………武運長久の神

五男三女神…………子宝の神

市寸島毘賣命…………水運と豊作の神 (弁天さん)

宇迦之御魂神…………作物の神 (お稲荷さん)

〔小社〕

建速須佐之男命…危険の神 (天王さん)

弥都波能賣命…………水の神

大山祇神…………山の神

迦具土命…………火の神 (愛宕さん)

菅原道真公…………学問の神 (天神さん)

構築物・石灯籠等

鳥居 石造 2基、鉄パイプ製 2基

狛犬 1対

石灯籠 22基

(合祀前の各社より移したもので萬治、元禄、文化、嘉永、安政、明治等の時代が混在している)